

国労本部電送 NO. 239	発信日 2024年7月4日	発信 企画部	責任者	受領者
-------------------	------------------	-----------	-----	-----

闘争指示第72号
2024年7月4日

エリア本部
各 闘争委員長 殿
地方本部

国鉄労働組合
中央闘争委員長 松川 聡

被爆79周年原水禁福島・広島・長崎大会 の取り組みについて

一昨年2月の侵攻開始以来、ロシア・ウクライナ戦争は、停戦の糸口さえ見えないまま、ロシアによるベラルーシへの戦術核の搬入が進められ、また、ザポリージャ原発などをめぐっては占拠のみならず、戦闘激化で原子炉が直接攻撃の対象となり、事態は深刻さを増している。

また、昨年10月から始まったイスラエルによるパレスチナ自治区ガザ地区への軍事侵攻はいつそう激化し、連日のように多くの市民が避難している地域への波状攻撃が繰り返され、もはや「ジェノサイド」というべき様相を呈している。

日本においても、安倍政権以降、『積極的平和主義』の名のもとに、戦争できる国づくりが押し進められてきたが、東アジアにおいては、米韓日の大規模な合同軍事演習が実施され、台湾情勢を背景に軍事的緊張を煽り、南西列島・九州を中心とした全国各地の基地機能が強化されている。

岸田政権は「武器輸出」「経済安保体制」「重要土地規制」等、これまでは極めて慎重であった軍事力増強・戦前回帰の政策を次々に進め、在任中に憲法「改正」を成し遂げることを何度も口にしてきた。一方、東電福島第一原発事故の収束が見通せない中、「脱炭素」「エネルギーの安定供給」を口実に、閣議決定で再び原発推進政策に舵を切った。今年1月の能登半島地震でも志賀原発が「想定外」の事態に陥り、重大な損傷が生じたが、島根原発が当初再稼働予定の8月が10月に延期となった反面、柏崎刈羽原発では燃料棒の試験的装填を終えたとの報道があり、女川原発では9月の再稼働に向けた準備が進められるなど、全国各地で原発再稼働に向けた動きが活発化している。

福島第一原発事故によりメルトダウンを起こした核燃料（デブリ）の取り出しのためにタンクを減らし、敷地を確保するとして「ALPS処理水」の海洋放出は、6月28日に7回目の放出が開始された。

「ALPS処理水」を「汚染水」と呼ぶことがあたかも「風評被害」を引き起こしているかのような喧伝が行われ、いつの間にか事故を起こした政府・東電の責任が免責されて、あたかも「被害者」であるかのような構図の「すり替え」が生じていることは看過できない。

このような情勢のなかで迎える「被爆79周年原水爆禁止世界大会」は、被爆者の高齢化が進むなか、来年、原爆投下から80年を迎える『被爆の実相』を継承していくことが喫緊の課題となっており、原水禁大会の果たすべき役割はますます重要なものとなっている。

原水禁世界大会はこの間、福島・広島・長崎の現地に、全国から結集するかたちで行われてきた。開会・閉会総会や分科会、フィールドワークを通して被爆の実相を学び、議論するなかで反核平和に向けた思いを共有し、次世代へと継承するうえで大きな役割を果たしてきた。

この間、コロナ禍のなかで規模縮小をやむなくされてきたが、去年は現地実行委員会の皆さんと協議しながら従来規模での開催を追求し、台風接近による長崎大会の日程短縮もあったものの、あらためて核廃絶に向けた決意を誓い合うことができた。

各級機関においても、被爆79周年を迎えた原水禁大会の意義を真摯に受け止め、各都道府県原水禁や平和運動センター・労組会議などの呼びかけに応じて次代を担う仲間を中心に積極的な参加の取り組みを行うこと。

記

1. 原水禁大会（福島・広島・長崎）日程について

【福島大会開会集会】

- (1) 日 時 2024年7月28日（日）13時～16時30分
- (2) 場 所 「ビックパレットふくしま」（福島県産業交流館）
※福島県郡山市南2-52 ☎ 024-947-8010
※JR郡山駅西口から「1番乗り場」でバスに乗りし、「ビックパレット」下車（約15分）

【広島大会開会総会】

- (1) 日 時 2024年8月4日（日）17時～18時30分
- (2) 場 所 「広島県立総合体育館大アリーナ」※広島市中区基町4-1 ☎ 082-228-1111

【長崎大会開会集会】

- (1) 日 時 2024年8月7日（金）15時～17時
- (2) 場 所 「長崎ブリックホール大ホール」※長崎市茂里町2-38 ☎ 095-842-2002

全体日程について（詳細は別紙参照のこと）

日付	大会	午前	午後
7/28 （日）	福島 （郡 山）		13：00～16：30 開会集会 基調講演：飯田哲也さん・現地報告等
8/4 （日）	広島		13：30～15：00【自治労会館】 全国代表者運営会議【平和記念公園】 15：30 集合 15：40～17：00平和行進・移動 17：00～18：30 開会総会 【県立総合体育館】

8/5 (月)	広島	9:30~12:00 6分科会	ひろば・ワークショップ開催
8/6 (火)	広島	9:00~10:30 国際シンポジウム 10:30~11:00 まとめ集会	
8/7 (水)	長崎		13:00~14:30 運営会議 【ブリックホール内】 15:00~16:30 開会行事 【ブリックホール大ホール】
8/8 (木)	長崎	9:30~12:00 4分科会 会場調整中	13:30~16:00 2分科会 ひろば・ワークショップ開催
8/9 (金)	長崎	9:00~9:45 閉会総会 10:00~10:45 行進 11:02 黙祷【爆心地公園】	

■メインスローガン

核も戦争もない平和な21世紀に！

■サブスローガン

- (1) 子どもたちに核のない未来を！
- (2) 政府は核兵器禁止条約を批准せよ！
- (3) 東北アジアに平和と非核地帯をつくりだそう！
- (4) 辺野古に基地をつくらせるな！めざそう基地のない日本
- (5) 原発事故被害者の切り捨ては許さない！安全な廃炉の実現を！安心して暮らせる福島を取り戻そう！
- (6) 許すな！再稼働 止めよう！海洋放出 止めよう！核燃料サイクル めざそう！脱原発社会
- (7) STOP！地球温暖化 増やそう！持続可能なエネルギー
- (8) 再びヒバクシャをつくるな！全てのヒバクシャの権利拡大を！
- (9) 憲法改悪反対！平和と人権を守ろう！
- (10) 戦争反対！ウクライナに平和を！ガザに自由を！

2. 原水禁大会の進行及び分科会について

広島・長崎大会の開会及び閉会集会の進行及び分科会は以下の通り。

【広島大会・長崎大会の基本進行】

開 会 【90分】		閉 会 【45分】	
開会あいさつ	司会	開会あいさつ	司会
黙祷		黙祷	
主催者あいさつ	共同議長	主催者あいさつ	共同議長
被爆者の訴え	被爆者	まとめ	事務局長
高校生平和大使報告	高校生平和大使		

海外ゲストスピーチ	調整中	アピール採択	現地
大会基調提起	事務局長		
閉会あいさつ	現地議長・代表委員	閉会あいさつ	現地議長・代表委員

【広島大会分科会：8月5日（月）9：30～12：30】

①	平和と核軍縮	世界の核廃絶実現に向けて
②	平和と核軍縮	日本の軍備拡大・改憲について
③	脱原発	脱原発社会の実現に向けて
④	脱原発	フクシマの現状と課題
⑤	ヒバクシャ	世界のヒバクシャ
⑥	見て聞いて学ぼう	原水禁運動の入門編

【長崎大会分科会：8月8日（木）①③④⑤9：30～12：30 ②⑥13：30～16：30】

①	平和と核軍縮	世界の核廃絶実現に向けて
②	平和と核軍縮	日本の軍備拡大・改憲について
③	脱原発	原発推進政策とマスコミ報道の問題点
④	脱原発	「核のゴミ」の現状と問題点
⑤	ヒバクシャ	被爆の実相と次世代継承と二世課題
⑥	見て聞いて学ぼう	原水禁運動の入門編

3. その他

(1) YouTube「原水禁チャンネル」の活用について

URLとQRコードは、以下の通り。

<https://www.youtube.com/channel/UCE9kPbD9CrNxSe9eF54nz3Q/>



(2) 「原水禁ホームページ」の活用について

URLとQRコードは、以下の通り。

<http://gensuikin.peace-forum.com/>



以 上